



三条南ロータリークラブ週報

Sanjo Minami Rotary Club

2017. 8. 7 No.2245 No.4

Rotary



新保清久ガバナー 公式訪問



会長挨拶

三条南ロータリークラブ 会長

野崎 正明

Masaaki Nozaki

皆さん、こんにちは。

本日は、「新保清久ガバナー公式訪問」及び「歓迎納涼例会」であります。ガバナーにはお役目とはいえ、お忙しい中、こうした8月の早い時期に訪問していただきまして、大変ありがとうございます。また、ご一緒していただきました丹治地区幹事におかれましては御礼申し上げます。

本日は午後4時から約1時間に亘りまして懇談会を実施していただき、大変貴重な話が出来ました。重ねて御礼申し上げます。この後、クラブ協議会にて各委員会の報告をさせていただきます。引き続きよろしくお願いたします。

さて、今年度はRI会長方針、そして、地区ガバナー方針を受けまして、「みつめよう豊かな心で」を三条南RCのテーマに掲げさせていただきました。創立50周年を迎えるにあたりまして、ロータリーの原点に立ち返り、また、伝統を引き継ぎながらも同時に新しい時代、新しい地域社会に対応していくことが肝要であると思っております。その結果として、更に求められ、必要とされるロータリークラブに繋がっていくと考えております。

また、テーマに掲げましたが、ロータリーの活動を豊かな心で行うためにはロータリーの原点の一つであります職業奉仕を自ら実践していくことが必要となってまいります。今年度はその為にも経済的な動向にも関心を持っていきたいと思っております。

そうした中、私達を取り巻く経済環境は、個人消費も持ち直しの動きが見られ、緩やかに回復していると、いつもながらのコメントですが発表されております。

しかしながら、まだまだ私達の地域までしっかりとした景気の波は届いていないようにも思うわけでありまして。3年後に控えた東京オリンピック、パラリンピックの予算配分もほぼ決まり総額3兆円にも達すると言われております。今後の動きに大きな期待をしております。

私達ロータリアンは様々な職業とスキルを持つメンバーの集まりです。いろんな角度で情報共有しながら、またロータリー活動を通じて、地域での役割を担っていければ幸いです。

この後、ガバナーには講演とクラブ協議会での指導をよろしくお願申し上げます。ガバナーの訪問を改めて歓迎いたしまして本日の挨拶とさせていただきます。

**みつめよう
豊かな心で**

四つのテスト

一言行はこれに照らしてから

- I 真実かどうか
- II みんなに公平か
- III 好意と友情を深めるか
- IV みんなのためになるかどうか

国際ロータリー会長
第2560地区ガバナー
第4分区ガバナー補佐
会 長
幹 事
S A A

イアンH.S.ライズ [オーストラリア] 事務局
新 保 清 久 [新潟万代]
鈴 木 武 [三条南]
野 崎 正 明
熊 倉 高 志
吉 沢 栄 一

Rotary



ロータリー
変化をもたらす

〒955-8666 三条市旭町2-5-10
三条信用金庫本店 内
TEL 0256-35-3477 FAX 0256-32-7095
E-mail info@sanjo-minami.jp
U R L http://www.sanjo-minami.jp

出席率

会員48名中34名

先々週の出席率

93.62%(7/24)

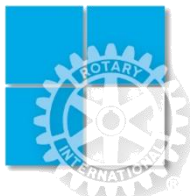
ゲスト

国際ロータリー第2560地区ガバナー
国際ロータリー第2560地区地区幹事
第4分区ガバナー補佐代理
布施純也さん

新保清久様
丹治芳子様
丸山征夫様

先週のメイクアップ

7/28 吉田RCへ 永井篤利君
8/1 三条北RCへ
長谷美津明君 広岡豊樹君 石山昌宏君 渡邊久晃君 渡辺俊明君
8/2 三条RCへ
長谷美津明君 永井篤利君 西瀧精一君 野島廣一郎君 谷 晴夫君
8/5 防減災セミナー(長岡)へ 丸山征夫君 木村 譲君
8/5 花火大会ゴミ持ち帰り運動へ 木村 譲君 名古屋豊君

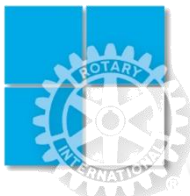


幹事報告

熊倉 高志 幹事

新保ガバナー事務所、新発田城南RCより 2017-18年度「第17回ライラ研修」開催のご案内

【研修テーマ】 「より、気持ちの良いまちづくりを求めて！」
【開催日】 2017年10月14日(土)、15日(日)
【研修会場】 ロイヤル胎内パークホテル
【宿泊施設】 胎内アウレツ館
【研修生】 地域社会の青少年指導者及び指導者の素質をもつ18~30歳までの青少年男女



ニコニコボックス

新保清久様 今年の夏、一番の暑さのなかを三条へ
丹治芳子様 やって参りました。
皆様と親しく懇親を深めたいと存じます。

野崎君 新保清久ガバナー、丹治地区幹事、
本日は、公式訪問にてご指導よろしく
お願いいたします。

熊倉君 新保ガバナー、丹治地区幹事
ようこそいらっしゃいました。本日は、
ご指導よろしくお願いいたします。

馬場君 新保清久ガバナー、丹治芳子地区幹
事をお迎えして喜んでおります。
よろしくご指導をお願いします。

丸山(征)君 新保ガバナー、猛暑の中 三条南ロー
タリークラブへようこそお出で下さりあり
がとうございます。本日は、どうぞよろし
くご指導の程お願い申し上げます。

佐々木君 新保ガバナー、丹治地区幹事を
歓迎して。先日の三条クラブさんの公
式訪問では大変お世話になりました。

田代君 新保ガバナー、丹治地区幹事
本日はよろしく申し上げます。

坪井君 新保ガバナーを歓迎いたします。
よろしくご指導下さい。

吉沢君 ガバナー、地区幹事、ガバナー補佐
を歓迎し。

長谷川君 新保ガバナーのご来訪
心より歓迎申し上げます。



8月7日 ¥27,000
今年度累計 ¥71,000

Niko
Niko
Box!

松崎君 ようこそ新保清久ガバナー
ご指導よろしくお願いいたします。

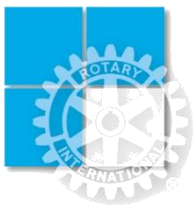
丸山(智)君 新保清久ガバナー、ようこそおいで下さ
いました。歓迎いたします。
今日は最高に暑い日、冷たいビールが
待ち遠しいです。

渡辺(和)君 新保ガバナー、丹治地区幹事
ようこそいらっしゃいました。
ごゆっくりお過ごし下さい。

渡辺(久)君 新保ガバナーをお迎えして。

荒澤君、木村君、坂本君、佐藤君、永桶君
野水君、平松君、広岡君、渡邊(光)君
ガバナーを歓迎して
BOXに協力いたします。

鈴木(囃)君 新保清久ガバナー 公式訪問歓迎申し
上げます。BOXご協力感謝いたします。



卓話 「ガバナー公式訪問記念卓話」

国際ロータリー第2560地区
ガバナー 新保清久様



皆様こんにちは。ガバナーの新保でございます。
こちらの会場は、馬場ガバナー時代に米山奨学委員として何度かお邪魔しました。
また、米山奨学生とともに卓話で訪れたこともあり、立派な会場で緊張しております。

先ず、自己紹介として私の職業につきましてお話をさせていただきます。
私は、マルシン食品という会社の社長を務めており、本社は、新潟市の寺尾に、また白根北部工業団地に2工場ございます。
寺尾では鏡餅を4月末から年末に向けて作っており、白根工場では切り餅を、年間を通して8時から12時まで何交代かで生産しています。この暑さの中での作業は最も大変で、勿論エアコンは効いていますが、蒸しあがったもち米についていくわけですから今が一番つらい時期でございます。他にプリンやゼリーといったお菓子を作る専門の工場が白根北部工業団地内にあり、こちらも今が真っ盛りなものですので、朝から晩まで追っかけられながら生産している状況です。

プリンやゼリーはのど越しが良く、介護食としても優れており、現在は介護食にも携わっております。食品は、戦後、いかにエネルギーの溜まる商品を作るか、甘くて栄養のある食品を作るかの時代からのど越しがよく、カロリーが少ないものに市場が変わり、今また、寝たきりの老人や高齢者のためにとろみをつけて誤嚥を防ぐための、量が食べられないので高カロリーのもの求められ、パラドックスと申しましうか、また元に戻ったような流れでございます。

日本の食品市場はどんどんシュリンクしているのですが、一方では、外国から見ますと日本は少子高齢化の先輩の様なものですから、自国の将来のために、一緒にやらないか、技術指導してほしいなどの誘いがあり、外へ向かっての要望もある中、当社としましていろいろな道を考えながらやっていかなければならないと思っております。

創業は大正11年、今年で95年、私は3代目です。祖父が10歳で新発田のお菓子屋に丁稚奉公し、そこで修業。ご主人のお子さんをおんぶして・・・まさに「おしん」の時代だったと祖父は言っておりました。20歳で新潟に戻り、式菓子を扱うお店から、戦後砂糖が不足している時には飴玉を作り、その後新潟の特産物を作ろうと越後餅、包装餅に入り現在に至っております。売上の7割が包装餅、3割がお菓子といったところです。会社の宣伝をさせていただきました。

改めまして、三条南クラブの皆様、こんにちは。ガバナーの新保清久と申します。
所属クラブは、新潟万代RCです。万代クラブの会員数は、40名（内女性会員5名）。毎週月曜日の18:30～19:30にホテルオークラ新潟で例会を行なっております。1993年（平成5年）創立で、今年度は、創立25周年です。柴野俊子クラブ会長、堂本真由美幹事の女性コンビで運営しております。

本日の講話は、私が22、3分で残りを丹治幹事が地区事務所の固定化のことや地区大会などのご案内をさせていただきます。

さて、今年の1月にサンジェゴの国際協議会に行って研修を受けて参りました。
1週間にわたり、毎日、午前中と午後に本会議と分科会があり、いろんなテーマについて日本人の研修リーダーから教えていただきました。本会議や食事の際には、各国のロータリアンと片言の英語や握手などで身近に接する機会を得まして、あらためてロータリーは、世界につながっていることや世界中で有益な奉仕活動を行なっていることを知りました。ちなみに約540名のガバナー（エレクト）のうち女性ガバナー（エレクト）は、100名を超えていました。

イアンH.Sライズリー会長の年度テーマは、「ROTARY: MAKING A DIFFERENCE」「ロータリー：変化をもたらす」です。

イアンH.SライズリーRI会長は、「ロータリーは、ポリオ・プラスに代表されるように、長年にわたり世界中で困っている人たちに支援、奉仕を行い、世の中を変化（改善）させてきました。これからは、ロータリー公共イメージと認知度の向上にもっと力を入れること。クラブの多様性を進めて若い会員、年配者、女性会員の入会に努めること、IT化を進めること、また財団への寄付増進、平和センターへの理解と協力に努めて欲しい」と私達ガバナーエレクトに向かって要請されました。

新保年度の目標は、「地区とクラブで変革を起こそう」です。
RI会長のテーマの下、多様な会員の増強と中長期の戦略計画の策定、IT化の推進を奨励して、地区並びにクラブ

の活性化を目指したいと思います。そのために地区は、地区組織を見直し、会員増強委員会、戦略計画推進委員会の新設、広報・公共イメージ向上委員会を強化してクラブ支援に取り組みます。

その他、今年度よりガバナー事務所の運営は、地区事務所とガバナー事務所に分離して活動することになります。

さらに RI 会長の国際協議会での提案を受けて、各クラブのご協力の上、新潟県内に会員数分の植樹に取り組む活動により公共イメージ向上に努めます。国際協議会で提案されたイアン H.S ライズリー現会長からの地球の環境保護のための植樹についてご紹介します。

「新ロータリー年度開始から 2018 年 4 月 22 日の「アースデイ」までの間に、各会員につき少なくとも 1 本の植樹をするよう、全てのロータリークラブにお願いしたいと思います。この取り組みで 120 万本の新しい樹木が植えられ、環境への良い影響があるでしょう。ただ、私はそれよりもっと大きな影響があると願っています。それは、この取り組みを通じて、この地球に住む人だけでなく、私達が住み、頼っている地球そのものを救う責任がロータリーにあると、私達が気づくことです。」と述べています。さらに「ロータリーでは、一人では出来ないことも力を合わせれば実現できると、私達は知っています。このことが、ロータリーのあらゆるレベルに当てはまる、奉仕の土台となる理念です。私達は、皆、一つのチームにならなくてはなりません。私達を結び付けているのは、ロータリーを前進させ、その未来を末永く守るという共通目標です。このチームワークと協力の精神を忘れずに地区に戻って実践してください。ロータリーが奉仕活動で知られ、成長・存続し、ますます力をつけながら地域社会に、国に、そして世界に「変化をもたらす」ことができると信じましょう。」と述べております。

さらについ先日も、イアン H.S ライズリー会長から、是非、持続可能性のある奉仕活動として植樹を実行してくださいとメールがきてハッパをかけられております。

「クラブが会員基盤を強化するには」

- ① 何より大切なことは、クラブのビジョンの構築。短期的な増強政策から中長期的持続可能な政策へ。
- ② 新会員の勧誘と維持（退会防止）に努める。
- ③ クラブの刷新性、活性化、意識改革（自主的に実行する）
- ④ IT 化の推進と利用

◎クラブの活性化を促進するもの ロータリー精神の高揚、活発な委員会活動、親睦活動

◎クラブの活性化を損なうもの 会員数の減少、例会のマンネリ化

柔軟性を取り込むとは、

- ・会員数に応じた組織改革（CLP） ・入会金、会員経費の見直し
- ・やる気を出すために小人数グループでの話し合い ・クラブにふさわしい奉仕活動、例会日、時間の見直し等々。

話が変わりますが、米山記念奨学会とロータリー財団についてお話をしたいと思います。

米山奨学生と会話をしますと、米山奨学生に選ばれて、奨学金のお陰で生活費の心配なく勉強や研究が出来るようになるだけでなく、カウンセラーやその家族、また世話クラブのメンバーと交流できて、日本人のことや地元のことが理解できたと笑顔で喜び声をよく聞きます。奨学生の出身国との相互理解や国際親善の役に立っていると少なからず実感できます。

ところがロータリー財団は、ポリオ撲滅への寄与とか地区補助金、グローバル補助金を使用しての国内外での奉仕活動は人々の健康や生活の改善に大いに役立っていることを知っていますが、身近に感じる機会は少ないのではと思います。

私は、昨年 11 月に東京駅に隣接する JP タワー（KITTE ビル）で開催されたロータリー学友会主催のロータリー財団 100 周年記念事業に参加して参りました。

当日は、会場に入れ切れないくらいの盛況で、その会場で緒方貞子さんが、ジョン・ジャーム RI 会長から「学友世界人道奉仕賞」の授賞式も予定していました。しかし、緒方さんに緊急に国連関係者との打ち合わせが入り、やむなく代理受賞となりましたが、その後のシンポジウムでは、国連や NGO に所属してエルサレムやシリア、アフリカなどの国際紛争地域で食料や医療品の配布などで活躍されている元国際親善奨学生や元平和フェローの日本人女性 5 名から、大変危険で厳しい状況の中での人道的支援活動の様子をお話していただきました。ちなみに司会は、国際親善奨学生であった NHK ワールドニュース部編集長の女性でした。

お話の中で、緒方貞子さんの元部下で、現在は、国連で軍縮担当のトップの中満 泉さんのお話が印象に残りました。

「今思えば、私がこのような平和活動のお仕事についたのは、ロータリーの国際親善学生に選ばれて 1 年間、アメリカに留学できたからです。それから 30 年経ち、今の仕事ができるようになりました。人が育つには、10 年、20 年、30 年の時間がかかります。ロータリアンの皆様に心より御礼申し上げます」

私は、この一言を聞いて、初めて、ロータリー財団は、世界の平和に貢献していると信じる事が出来ました。どうかこれからも国際平和、国際親善につながる米山、ロータリー財団へのご寄付をよろしく願います。

最後になりますが、シカゴロータリークラブが、1905 年 2 月 23 日に誕生して以来、ロータリーは、112 年の歴史の中で、会員と地域社会の変わりゆくニーズに対応しながら成熟、発展をしてきました。約 35,000 クラブ、120 万人の会員を擁する世界有数の奉仕団体となったにもかかわらず、国際ロータリーは、「時代に追いつ

き、時代に適合して、将来の準備をする」ために 2016 年度の規定審議会でクラブ運営に大幅な柔軟性を認めました。私達は、ロータリーが大きく変わる時期に直面しております。私達が抱えてきたロータリー観とある意味変わりつつあるロータリーについて大いに皆様と意見交換したいと思っております。

地区目標、数値目標の達成にご協力の程お願い申し上げますとともに貴クラブのご発展、会員各位のご健勝を祈念申し上げます。ご清聴有難うございました。



国際ロータリー第2560地区地区幹事 丹治 芳子様

地区幹事の丹治です。私は馬場年度、ちょうど 10 年前になります。新潟万代の会長を務めており、馬場バスターガバナーには大変お世話になりました。

当時は、まだまだ若く、大変生意気な会長だと思っております。いくつか思い出があるのですが、ちょっとだけ披露させていただきます。その年、当クラブはライオン研修を担当しました。ライオンの日程は 1 年以上も前から決まっておりましたが、その日に地区大会記念ゴルフ大会がぶつかって開催されることとなり、憤慨しました私はガバナー事務所へ抗議の電話を入れました。私の剣幕に驚いたのでしょうか、「ここに馬場ガバナーがおられますので電話を替わります」と馬場さんが出られ、長い間お話をさせていただいた思い出がございます。また、馬場ガバナーが国際

協議会に行かれ、そのお土産にと就任される各クラブの会長さんに RI テーマロゴの入ったネクタイを贈られました。当時女性の会長は少なかったので失念されていたのか、私にもネクタイが贈られてきたのですが、これにカチンときた私は生意気にも「私は男装の趣味はございません」とメールを送りました。それに対し、馬場さんは誠実に対応して下さい、1 ヶ月後位でしたでしょうか私の会社にテーマロゴの入ったスカーフを届けて下さいました。それから親しくさせていただいております。

少し時間を頂戴しましたので2つお話しさせていただきます。

1つは、地区大会について

地区大会は10月28日・29日の2日間、新潟市のホテルオークラと朱鷺メッセを使い開催されます。29日の本会議では、新潟市出身、芥川賞作家 藤沢 周 氏の記念講演がございます。アトラクションは江戸御輿連合の木遣り、纏を企画しておりますので、ぜひ多くの皆様のご参加をお願い申し上げます。内輪話を申し上げますと、朱鷺メッセを借りるには大変な料金がかかり、1,200 名の参加をいただかないと、赤字になるという厳しい数字が出ております。クラブ会員数の 55%の参加登録をお願いいたします。

また、次年度は川瀬年度です。皆様方もコホストとして参加されると思いますが、その参考にさせていただくためにも是非ぜひ多数の参加をお願い申し上げます。

2つめは、地区事務所固定会について

6月末に田中ガバナーからクラブ会長宛に『地区事務所固定化について』という文書が発信され、「新潟市に決まりました」と記載されています。どうして決まったのかという質問も受け、できるかぎり説明させていただいております。ガバナー月信に「『地区事務所固定化について』・・・その経緯と進捗」ということで掲載しております。ぜひご覧下さい。どうして新潟に決まったのかが良くおわかりいただけるかと思っております。

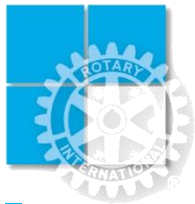
田中ガバナー年度で作業部会が設置されいろんな分野で検討し、部会の報告書を受け、聞き取り調査が行なわれました。新潟市、長岡市、三条市が候補地でした。この候補地についてのプラス面、マイナス面を検討しました。実は、ライオンズクラブが三条市に地区事務所があるのでそこも見学に行きました。全ての面で検討しました。結果、「新潟市」が現状においては優位である、今後継続的に事務作業が行われることを考慮すると、現新保ガバナー事務所（ホテルオークラ1F）が適当であるとの結論に達しました。地区事務所の膨大な作業量とロータリークラブ独特の業務をこなせる経験豊富な事務職員候補者が新潟市に所在することも大きな要因となりました。新保年度で試行され、川瀬年度で実施に移されるとすれば、タイミング的に新保ガバナー事務所が置かれているホテルオークラ1Fがロスもなく最適であるとの判断でした。

新保年度で試行、川瀬年度で実施になります。川瀬年度からは、ガバナー事務所は三条市、地区事務所は新潟市として完全に分かります。今は考えながら走るという状況で難しい時期です。8月10日に地区運営改善検討委員会があり、その場でこれからの細かいことが決まっていくと思っております。

地区事務所とガバナー事務所の作業の分掌はどうするか（どちらが何を受け持つか）、予算（財源）は分配するのか、職員の採用は、人数は、など今は決まっておりません。これから決まっていくと思っております。

今後とも情報は完全に開示します。「報告書を見たい」「調査データを見たい」という方はガバナー事務所までお出でいただければ、資料は開示いたします。決して固定的観念で決定したのでは無く、客観的データに基づいております。これからも皆様方に公に情報を発信ながら地区事務所固定化についてやっていきます。

最後になりますが、私のパソコンにロータリー日本事務局よりメールがまいりました。イアン H.S ライズリー会長名でお金を貸して欲しいというメールが来ることもあるそうです。どなたに行くかは分かりませんが、そんなことは全くありませんので、お金は貸さないで下さい。蛇足ですが、以上よろしく願いいたします。



CLUB ASSEMBLY

クラブ事業計画 発表

- | | | | |
|-------------|------------|------------|-------------|
| ① 会場監督 | 吉沢栄一 SAA | ⑩ 奉仕プロジェクト | (代) 野崎正明 会長 |
| ② クラブ奉仕 | 田代徳太郎 委員長 | 及び公共イメージ | |
| ③ 職業分類 | 齋藤嘉一 委員長 | ⑪ 職業奉仕 | 永桶俊一 委員長 |
| ④ 会員増強 | 佐々木常行 副委員長 | ⑫ 社会奉仕 | 平松修之 委員長 |
| ⑤ 会員選考・R 情報 | 星野健司 委員長 | ⑬ 青少年奉仕 | 丸山 智 副委員長 |
| ⑥ 出席 | 佐藤秀夫 副委員長 | ⑭ 国際奉仕 | 長谷川直哉 委員長 |
| ⑦ 親睦・プログラム | 渡辺和宏 委員長 | ⑮ 青少年交換 | 太田義人 委員長 |
| ⑧ ニコニコボックス | 鈴木罔彦 委員長 | ⑯ ロータリー財団 | 丸山征夫 委員長 |
| ⑨ クラブ会報 | 木村 譲 副委員長 | ⑰ 米山奨学 | 荒澤威彦 委員長 |



講評 新保 清久 ガバナー

こちらのクラブで 10 クラブ目の訪問です。皆様からいろいろお聞かせ、教えていただきながら、勉強させていただきたいという立場でお邪魔しております。

先ほど、事前に会長、幹事さんとの懇談会で、こちらのクラブの会員満足度アンケートの結果は分区の平均よりかなり高く、皆さんのクラブに対する愛着、ロータリー活動に対する満足度がかなり高い数字になっておりました。野崎会長へは 100 を目指しているいろいろ工夫を、まだまだ変えられるところがあると、それに向かって頑張ってくださいとお願いしたところです。

各委員会におかれましてもより良い、新しい変化に取り組んでいただければと思います。

会場監督 通常の例会場は、信用金庫さんで行われていますが、ホテルと違い、準備・後片付けの仕事があり、大変だと思います。しかし、経費や他、考えますと、ホテルでおいしい食事を摂ってそれでいいのかな、どうやったら会費を下げられるのかなという声もあるようです。

握手タイム、新潟市内だけかと思っておりましたら、こちらのクラブもされており、ホッといたしました。握手をすると心が通じるような気がいたします。このまま継続していただけたらと思います。

提案と申しますか、外部卓話の時にはスタンディングオーバーションされてはいかがですか。最初はわざとらしくする方もぎこちないのですが、された方はとても感動されるようです。あくまでも案です。そんなことをされているクラブもあるというご紹介です。

クラブ奉仕 事前の懇談会で今年度 50 周年を迎えられ、その準備が進められているとのこと、また、費用の捻出に苦労されているとのこと伺いました。

50 周年おめでとうございます。実は、RI より感謝状が贈られ、本日お渡しいたしました。お披露目は式典当日にさせていただきます。向こうはクォーターの世界なので、25 周年、50 周年のクラブに贈られます。会員退会防止の一助としてフェイスブックの活用を通しての情報交換、大変良いことです。期待しております。

職業分類 未充填のところから適任者を探す、会員増強の手段になるのかなと思います。今は、1 業種 5 名、会員数が増えますと会員数の 10%まで同じ職業分類が認められています。日本では職業奉仕がロータリーの基本という考えから、職業分類は厳しく管理されています。

会員増強 平均年齢は 60 歳ですが、5 年後、10 年後を考えますと若い会員の入会が重要となってきますし、女性会員の入会も進めていただかなければなりません。RI からは 40 歳以下の会員増強を何名とするか、女性会員を何名増強するかと目標をたてなさいと言われております。そのあたりも頭に入れていただき増強に努めていただければとお願いいたします。

先般開催の『会員増強セミナー』記念講演の中で、講師を務めて下さいました東京のパストガバナーから「クラ

ブが楽しくなければ会員増強は進まない」、また、「新しいクラブができなければ地区の会員は増えない」というお話がございました。元気なクラブは会員増強が上手くいくと言われております、クラブ奉仕活動、親睦活動が活発に行われているクラブは自ずと会員が増えているようです。ぜひ、そちらにもご配慮いただければとお願いいたします。

会員選考・R 情報 会員選考について「誰でもよい」ではなく、選考にあたりクラブに適用する方を選ぶということは大変大事なことであります。

また、新会員への情報会議ですが、やはり先日の「会員増強セミナー」で年6回は開催すると退会防止に繋がると言われていました。地区としても6回は出来ませんが、何回かロータリー情報の教育をやる機会を設けたいと予定しています。是非こちらのクラブも年1回だけでなく、2回位に増やしていただければとお願いいたします。入会して最初に教えてもらった「ロータリーとは」はずっと覚えていくもので、しっかりと正しい「ロータリーとは」をご指導いただければと思います。

出席 例会への出席はいろんな情報を得、それが親睦に繋がり、そして奉仕活動へと繋がる大切なものです。

親睦・プログラム 親睦が上手くいっているクラブで、それが奉仕活動に繋がり、それが例会の満足度に繋がっているのだと思っております。プログラムもきっと充実しているのだと思います。今の調子でさらに深めていただければと思います。

ニコニコボックス 社会奉仕活動資金としていろいろな企画をされ、目標額を集める努力されていることが推察されます。

クラブ会報 写真もたくさん掲載され、紙で提供され、委員の人数から見ても充実したものになるのだと思ったところです。

地区ホームページも今年度は、万代 RC は夜のクラブですから、雨に打たれた夜のもやっと雰囲気のある表紙に一押し、従来にないいろいろな企画もしております。昨年度地区 HP へのアクセスは 11,000 回でしたが今年度はその倍を目標にしております。

フェイスブックは大変有用な情報発信のツールです。これを活用しクラブの情報を発信していただければと思います。

奉仕プロジェクト・公共イメージ 地区では新潟市にある新聞社、NHK をはじめ放送局の社長、それに準ずる方に公共イメージ向上委員になっていただき、そういうところに奉仕活動の記事を紹介していただくようにいたしました。奉仕活動等がありましたら、地区に送っていただければ確実にマスコミ関係に連絡する組織です。ロータリーの活動を目に見えるようにしようと取り組んでいるところでございます。因みに先々週、新潟南 RC の鳥屋野湯近辺の清掃活動が BSN で放映されました。その中で、富山会長が「ロータリーはこういう奉仕活動を行っています。同じ気持ちのある方は私達の仲間に入りませんか」と宣伝までして下さいました。立派な公共イメージ向上になったと思っております。是非、いろいろな情報を地区へもいただきたいと思っております。

職業奉仕 山崎ガバナー年度、ガバナー補佐を務めました。その時、「職業奉仕とは」という冊子をいただきました。その中、いつも思い出すことがあり、それを簡単にご紹介しますと・・・、昭和初期の 2. 26 事件で命を奪われた渡辺錠太郎教育総監の次女で、ノートルダム清心学園の理事長 渡辺和子先生が、29 歳の時に外資系の会社を辞め、カトリックを信仰し、修道女としてアメリカボストンに渡られた時のお話です。130 人の夕食のために皿とナイフとフォークをセットする仕事をしている時に、先輩のシスターから「今何を考えていますか」と問われ、「何も考えていません」と答えますと、先輩シスターは厳しい顔で「あなたは時間を無駄にしています」と言ったそうであります。「何故、やがてこの席にお座りになる方のために心の中でお幸せにと祈りながら並べないのですか。何も考えずただ漫然と並べているのは時間を無駄にしています」と諭されたそうです。これが職業奉仕に繋がるのかどうかとは思いますが、最後に、「職業奉仕の心はこれを一言で集約すれば、相手に対する思いやりの心、すなわち愛の心なのです」と記されています。

四つのテストも大切ですが、『心をこめた奉仕』というのは職業奉仕と社会奉仕と繋がっている部分があるのだろうなと思っております。この辺り職業奉仕委員長さんにはロータリーストーリーを、自分の感じる職業奉仕ということをお話の皆様に披露いただける機会があるといいなと思っております。

社会奉仕 地区運営方針としての地区主動として取り組みます 120 万本の植樹、ぜひご協力お願いします。奉仕とは、一人一人がやるもの、ロータリークラブに行って奉仕を学び、帰って個人でやるもの というそもそも論の方もおられ、地区主動でやるのは如何なものかという意見もございました。しかし、木を植えるためには、下草を刈って、穴を掘り、肥料を入れて、植樹の後には水を与え、管理をやらなければならない、各クラブで出来るクラブと出来ないクラブがあります。今回につきましては、地区が主動してやろう、地区が外部委託をし、一緒になって植樹をやろうということになりました。何卒ご理解の程お願いします。

バンコクへの人工透析器を贈るプロジェクト、今回は万代 RC と一緒になってやって下さりお世話になりました。タイへは担当者が赴き、確実に設置されていることを確認しております。ご協力ありがとうございます。

青少年奉仕 ライラへのご参加ありがとうございます。有意義な研修で、この研修を 2 泊 3 日ロータリアンが寝ずに取り組むという地区、年に 3 回やっているというライラに思いの深い地区があります。

先日はインターアクトの大会がありました。自衛隊に行きまして、防弾チョッキを着たり、装甲車に乗ったり、簡単な縄の縛り方の体験をしたりと、大変満足した研修でした。
ローターアクトにつきましても大変有意義な活動しております。理解を深めていただきたくお願いいたします。

国際奉仕 外国との姉妹、友好クラブの締結推進と国際大会へのお誘いがガバナーの使命となっております。国際大会が2018年6月、カナダのトロントで開催されます。地区からの参加を30名以上と目標を立てております。ご参加を是非ご検討下さい。

青少年交換 ロータリーでは次代を担う青少年の教育に非常に力を入れております。
なお、夏期交換、1年交換は「短期交換学生」、「長期交換学生」という呼び名に統一されましたので。

ロータリー財団委員会 過去にロータリー財団に関しまして不本意なことがあったようですが、財団も大変有意義な活動をしております。どうかご協力をお願いいたします。

米山奨学 米山奨学は奨学生の顔が見えるので本当に役に立っていることが実感できます。彼らの20年、30年後に期待して下さい。
スリランカに米山学友会ができ、活発に活動しています。学校に学用品を寄付したり、水害の遭ったところで募金活動をしたりと、大変効果が出ております。
奨学金をもらって大変有りがたく喜んでいる奨学生の姿を見ることも嬉しいことですが、その後の彼らを活躍が楽しみなところでございます。今後の米山奨学へのご協力をよろしくお願い申し上げます。

総括 丸山 征夫 ガバナー補佐代理

例会場の変更など

三条北クラブでは例会場の出入り口に来週の予定、これからの予定などを貼り紙していると聞きました。南クラブは週報に載せ、前以てファクスを使って各会員に変更がある場合に連絡しているが、この貼り紙も良い効果があるのではないかなと感じました。

出席委員会

私が会長をしていた昨年度に90%の出席率を割りそうになり、相当プレッシャーになった。

この出席率90%堅持が会員の負担になっていないか、余りうるさく言って退会の原因になりはしないか心配と、新保ガバナーにアドバイスを求めました。

ガバナーのお考えでは昨今のロータリーの改革で例会日数の自由化、ネットでメイクアップとか色々変わってきているのでそう神経質になることは無いのではと言われました。RIでも会員増強は強く言っているが出席率に関しては殆どコメントがないとのこと。でもその前に当クラブの90%以上の出席率に賛辞を述べておられました。

野崎年度、田代年度になりどうしても90%を割ってしまう事態が起きてもやむを得ないことになるのかも知れませんが、それでも三条南ロータリークラブは90%以上を堅持できているなら、周囲から称賛されるというか会員同士の結びつきがいかに強いかが誇示できると思います。

クラブ広報委員会

良い行事をして新聞やTVに出してもらってはという時があったら、ガバナー事務所にそのことを連絡してほしいとのこと

米山奨学委員会

米山月間に米山奨学生あるいは学友からの卓話をお願いする件、丸山年度ではやらなかったが、とても良いことと思います。





ガバナー歓迎納涼例会

於：三桑ロイヤルホテル



乾杯のご発声は、
馬場 浩二 ガバナー



歓迎アトラクションは・・・
アルビレックス
キアリーダー！！



布施さん、お待ちしております！





中締めは・・・丹治地区幹事



8月のお祝い



- | | | | | |
|--------|-----|-------------|-----|-------------|
| ◆ 会員誕生 | 3日 | 名古屋豊君 | 12日 | 松崎孝史君 |
| | 15日 | 鈴木 武君 | 19日 | 石山昌宏君 |
| | 26日 | 栗山佳大君 | 31日 | 渡邊久晃君 |
| ◆ 夫人誕生 | 7日 | 鈴木マサ子(武)さん | 15日 | 坪井恭子(正康)さん |
| | 24日 | 鈴木朝子(圀彦)さん | 24日 | 西潟千代(精一)さん |
| | 24日 | 丸山千代子(征夫)さん | 27日 | 加藤さとみ(峰孝)さん |
| ◆ 結婚記念 | 31日 | 太田義人君・尚子さん | | |

おめでとうございます



スマイルボックス傑作集

今週の傑作

1995-1996年度

○1995 7/3 第1304回 1回例会 鈴木(武)君
ヒナ壇の居ごちの悪さ！
一年間よろしくお願ひします。

○1995 9/4 第1308回 5回例会 大竹(和)君
やっとIM(愛のムチ)が終わりました。
今度は、SM?への出番がないよう祈ってます。

○1995 7/31 第1304回 5回例会 永桶(栄)君
いや暑い、暑い、早く涼しくならんかなあー。